

事業種類		主要な道路の整備		事業名		道路改築					
市町村名		須坂市		(国)406号		事業年度 (完了年度は見込み)		26年度～		30年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)					
	全体	道路拡幅改良(交差点改良)工 L=350m、w=10.0(17.0)m		850,000		国庫	その他	県債	一般財源		
	H26年度										
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分			①得点	②重み係数	③評点(①×②)		
	必要性	計画交通量	<input checked="" type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満			15	0.3	26	
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある	<input type="checkbox"/>			0			
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジに通じる路線でない			15			
			<input checked="" type="checkbox"/> 通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない			20			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路ではない	<input type="checkbox"/>			10			
			<input type="checkbox"/> 5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/> 6.5m以上(幅員)			10			
	自動車と自転車・歩行者との分離を図る		<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/>			15				
	小計							85			
	重要性	関連計画との整合	<input checked="" type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input type="checkbox"/> 該当なし			40			
設計上の環境・景観配慮		<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされていないが確実性が低い	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮をしていない			0				
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはない			20				
小計							60	0.15		9	
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C 1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C 1.0未満			20			0.15	6	
	事業効果の早期発現(事業年数)	<input type="checkbox"/> 事業年数 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 10年以上			20				
	コスト削減	<input type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減はしていない			0				
小計							40				
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険がない			30				
	各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input checked="" type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/> 渋滞対策又は騒音・振動対策ではない			35				
		<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関係ない道路			35				
小計							100	0.2		20	
計画熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 特に要望がない			0				
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない			25				
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない			20				
小計							45	0.2		9	
費用対効果(B/C)		3.7		評価の合計					70		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(国)406号の長野市境から須坂市街地については朝晩の通勤時を中心に混雑状況が見られ、イライラ箇所にも指定されている。その中で、当該箇所は、須坂市街地の玄関口になっており、車両交通が多く、錯綜している。また、森上小学校、須坂園芸高校が近隣にあるが、歩道が狭く、歩行者が危険にさらされている状態となっている。									
	地域からの要望経緯	イライラ箇所に対する要望がなされると共に、平成20年度以降、市から強い要望が挙げられている。また、平成22年度に2回の意見交換会・説明会を開催しており、出席者からも要望が挙げられている。									
	事業説明等の経緯	平成22年8月31日 沿線地域住民(南横町区、北横町区、塩川町区)対象の意見交換会の実施 平成22年12月14日 沿線地権者対象の説明会の実施 平成23年7月 沿線地権者対象の説明会(第2回)の実施(予定)									
	環境・景観への配慮項目	市街地景観に配慮することで、市や沿線地権者等との協議を進めていくこととしている。									
	他事業・プロジェクトとの関連	イライラ箇所の解消									
	特記事項	須坂市の都市計画道路の見直し路線となっている。									
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成		<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input type="checkbox"/> 動向不明				
部意見	事業の必要性及び緊急性は高いが、地域の道路網と当該箇所の整備効果を踏まえ、住民との合意形成を図る必要があるため、事業化を見送りたい。				行政改革課 意見		緊急性が高く、必要性も認められる。				